

〔一般部〕規 定

かへんくれないをとばす（紅い花びらが風にとぶ）

飛 花

紅 片

景 堂 書

3月末日締切

「一般部」かな参考

景堂書

タニホトノミ

カニ

刈草にタンボボの綿ありてとぶ
(耳)
(利)

「一般部」条幅部参考

暎 華 書

九重城闕天將曙、
百萬人家戸不局。
（きゆうとうちょうのじようけつてんまきにあけんとす）

九重城闕天將曙、
百萬人家戸不局。
（ひやくまんのじんかとをとざさんす。）

役員参考

大場 大幹 書

新調 和体

景堂 書

九重城闕天將曙、
百萬人家戸不局。
（ひやくまんのじんかとをとざさんす。）

九重城闕天將曙、
百萬人家戸不局。
（ひやくまんのじんかとをとざさんす。）

白雲朝影静力

（子規）

〔学生部〕

中 学 部 課 題

鈴 木 暎 華 書

新家
築屋

小学中級部課題

いし
雲ろ

小学上級部課題

深霧
いが

小学下級部課題

な
か

第56回太玄会書展

理事・実行委員

西澤厚子

理事

古谷善子

未來某之靈氣，非其故也。莫向人
說。甲子年為禍時，壬辰年為禱。乙未年為
吉。丙午年為凶。丁未年為照。戊申年為
照。

理事・実行委員

川端敏江

理事

故郷やどちらを見ても山が少く、在所ノ
花の雪、蓑笠や花の吹雪の落し、守釣籠カゴの
寄進出来たり、花盛り野辺の艶、草履の裏に
芳へすま、や花見床の下駄の音、故郷

理事

吉田惠子

秋の
はるか
なみゆき
伊豆きみ

理事

御橋重修全圖四傳
重慶府巴東縣
白雲寺
印光
重慶府巴東縣

白蛇傳

理事

弟不至。每多憐白毫。或時吹地為玉色。
飛白作雨。輕手保得。清心亦妙。于
恬淡無以見高之處。自清。傳子也。

川谷淳子

理事

末永照英

初生以氣為
身毛撓於夜
自是值雨則
一月不雨
望大江原

奨励賞

会員 小山 君代

桂月晴月豊み桃源紗仙
春草堂より浮雲得金葉半松雪
手一杯を吟詠海至林天水

会員新人賞

会員 三浦 利恵

齊物里真昔ふ心系峰まよひ河淨
毛色城の重妙教於美乃竹字をも候
松多も伸き鶴鳴其聲を寫拂利恵

推選

準会員 菊地 将太朗

秋深つ事波も船お宿人静空
夜、力自即、あ言國菊枝、夜
霜染湯根、葉、斗將ち。

準推選

準会員 大河原 佳奈

萬葉滿江秋似も人情れ、無言
泣生春由ゆか、春の葉、元非
伊夢影、春、多葉小生の生本

新人賞を戴いて

町田教室 三浦 利恵

この度は第五十六回太玄会書展において、一度しか味わう事が出来ない新人賞を受賞させて頂きまして驚きと嬉しさで一杯です。これも偏に暎華先生、大場先生、そして諸先生方の優しくてあたたかい御指導のおかげと心より感謝しております。本当に有難う御座いました。

今は子供達も独立して二階の子供部屋もあいたので、私はそいでいつでも好きな時に好きなだけ書道が出来るようになり、その部屋には書道展において受賞した時の豪華な祝電や、書道のお手本や出品作品なども一ヶ所にまとめて大事に飾つて楽しくしています。



席上揮毫風景

この受賞を励みに、これからも健康には人一倍注意して気の遠くなるような奥の深い書道ですが、一歩ずつでも前進できる様に努力していきたいと思います。今後共御指導下さいますようお願い申し上げます。

人去晦祥禪情以酸割念
卿傷刃切諸人峯可堪安奈

課題参考

映華臨

出品規定

●「可堪處。奈」

(堪たふべき処ならんや。奈)

(半紙版)に書き無記名にて出品のこと。

(但し裏面左下に鉛筆で記名、支部名、規定部段級も記入のこと)

●級位を定めず毎月A B C D級の順位をつける。

●規定以外の場所に書いた場合やオモテに記名した場合は没書とする。

可堪處
安奈

●研究出品を期待します。